



6月の園だより

令和6年6月1日
目黒区立田道保育園

5歳児クラスの子どもたちが、稲を植えました。子どもたちが土と水を混ぜ発泡スチロールに小さな田んぼを作り、田植えの仕方を伝えると稲の根元を持ってゆっくり土の奥に差し込んでいきますが、やってみると思ったよりも難しく「奥まで入らないよ」「浮いてきちゃった」と子どもたちは何度も挑戦しています。「美味しいお米になってね」と願いを込めて田植えをする子どももいました。今年のお米が美味しく育つように子どもたちと一緒に世話をしていきたいと思ひます。

事務所の飼育コーナーにカブトムシの幼虫が仲間入りしました。子どもたちは友達同士で頭を寄せ合って幼虫を真剣に見ています。私が手に乗せ差し出すと興味を持ち、そっと人差し指で触っていました。私が「カブトムシになるんだよ」と成虫になったカブトムシの写真を見せると「うんうん」と頷き、子どもたちなりに幼虫がカブトムシになることを感じとっているようでした。子どもたちが保育園での様々な経験をしていく中で興味関心を持ち、知的好奇心や感性を育てていける場にしていきたいと思ひています。

今月はすもう月間です。すもうを通してからだも心も大きく、たくましくなっていく子どもたちを見るのが今からとても楽しみです。ご家庭でもお子さんのすもうにかけると気合いの言葉を聞き会話を楽しんでください。



内科

耳鼻科検診

歯科検診

眼科健診

<看護師より>

◎貼付薬（ホクナリンテープ等）についてのお願ひ剥がれによる紛失、誤食予防のために下記3点を行っていただきますよう宜しくお願ひいたします。

① 貼付薬へのご記名

（例：2歳クラス 田道 太郎 → 2たろう）

② 連絡帳アプリへのご入力

③ 登園時における職員との貼付部位のご確認

すもう月間

環境教室

※中旬 身体計測・避難訓練



『すてきな言葉、嬉しいな』

看護師エピソード

保育園での看護師は各クラスに入り、子どもたちと顔を合わせてコミュニケーションを取りながら、一人ひとりの状態を確認していきます。毎日120名前後の子どもたちが集まるため、1つのクラスにいられる時間は短く、時には少し名残惜しいと感じる瞬間もあるものです。そんな気持ちを強く感じたある日の出来事がありました。食事の様子を確認しに各クラスを順番に巡っている時です。食事摂取状況をみながらそろそろ次のクラスに行こうかと思ひ、子どもたちに背を向けた瞬間、背後から「せんせいのみずいろのようふく、にあってすてきだな～」と声がしました。振り返るとニコニコ笑顔のHくん。大人顔負けのスマートな褒め方が、面白くて可愛らしくて気付けば私もHくんと同じニコニコ笑顔に。普段からご家庭で素敵な関わりをされていることが想像されて、心の奥が温かくなりました。子どもたちの訴えは日々様々ですが、体調や身体についての直接的なやり取りだけでなく、たわいもないやり取りの中で温かい関わりをしていくことで、心身共に安心して預けてもらえるような存在となれるよう、これからも努めていきたいと思ひます。

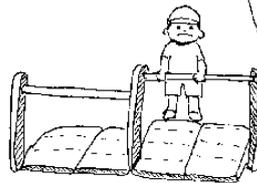
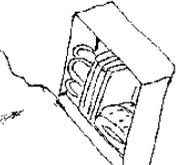
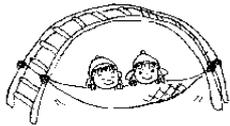
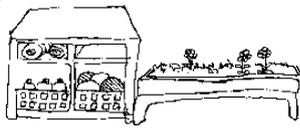
みんな大好き 楽しい園庭遊び

マットの上で心地よさそうに外気欲。お兄さんお姉さんが近くに来ると顔をあげて興味津々です。

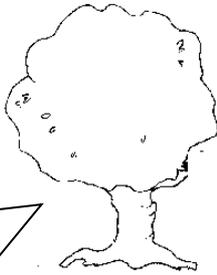


築山では登り降りを楽しんでいます。頂上から誇らし気に手を振ったり、シート滑りにも挑戦していますよ。

砂場の裏の花壇には虫がたくさん！「今日は何の虫がいるかな？」と毎日楽しそうに大捜索しています。



大きな木の裏にかくれんぼ！
ちょこんと覗く姿が可愛いです。



砂場で山を作ったり、容器に入れてテーブルまで運び、食べ物に見立てて遊ぶことが大好きです。



園庭の真ん中では、マットや風呂イス、タイヤなどを組み合わせてサーキットを作って楽しんでいます。広いスペースでは氷鬼やサッカーで思い切り走って盛り上がっていますよ！

